



地域づくり活動団体 交流イベントを開催



住んで良かったと思える上毛町を住民の力で次世代に引き継ごう
上毛町地域づくり協議会だより

7月20日(日)、ふるさと手づくり村イベント広場で、地域づくり活動団体19団体、約100名が参加し、交流イベントが開催されました。
 地域づくり交流会は、地域づくり活動団体の代表者が集まり、毎年行われてきました。今年は地域づくり活動で活躍する方々全員が親睦を深め、団体間の連携を更に強固にするため、「全員参加での交流会」を計画しました。
 交流会を成功させるため、何をどういうふうに進めるのか、皆さんの意見を集約するため、地域づくり協議会に加入している各地域づくり団体から1名を選出して、交流イベント実行委員会を結成。会長には後藤恭祐さん(24hマラソンソフトボール実行委員会)、副会長には、山下貴史さん(白虎)が満場一致で選ばれました。そして、実行委員会での会議を重ね、交流イベントの内容について、協議しました。

宝くじの普及広報事業の助成を受け、備品を整備しました

～一般コミュニティ助成事業～

財団法人自治総合センターが実施する一般コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、実施しています。
 今回宝くじ助成金で整備した備品は、地域づくり協議会や地域づくり協議会に加入する地域づくり活動団体が、様々な地域づくり活動において有効活用できるものです。



備品名	数量
折りたたみ椅子	100個
木製いす・テーブルセット	15セット
台車	2台
ワンタッチテント	3台
トランシーバーセット	5台
ハンドマイク	4台
ワイヤレス拡声器	1台
ハンドマイクセット	1セット
ノートパソコン	1台
スコッチコーンセット	30個



当日は、地域づくり協議会副会長の福本利三さんの開会宣言により、いよいよ地域づくり交流イベントがスタートしました。焼き肉やからあげ、吉岡交流会のスイーツなどが配られ、各テーブルでは、団体間の交流が行われました。ステージでは、唐原子供神楽、友枝子供神楽の舞が披露されました。また、ステージ横では、各団体の活動内容を紹介するコーナーが設けられ、各団体が作成した活動紹介が掲示されました。最後に、参加者全員参加のビンゴ大会も行われ、手作り感溢れる交流会は、予想以上に盛り上がりました。
 これからもこうした交流イベントを通じて、協議会のメンバー同志が、連携し協力しながら大きく成長できるように親睦を深めていきたいと思います。



会長 後藤恭祐さん



副会長 山下貴史さん

